

令和3年5月10日

産業厚生委員会記録

阿久根市議会

1. 日 時 令和3年5月10日(月) 11時34分開会
12時02分散会
2. 場 所 第2委員会室
3. 出席委員 白石純一委員長、中面幸人副委員長、
川上洋一委員、竹原信一委員、木下孝行委員、
山田勝委員、濱崎國治委員
4. 事務局職員 議事係主任 松崎 正幸
5. 会議に付した事件
(1) 正・副委員長の選挙
(2) 広報委員の選出
(3) 北薩広域行政事務組合議会議員の選出
(4) 阿久根地区消防組合議会議員の選出
6. 議事の経過概要 別紙のとおり

○正・副委員長の選挙

野畑直議長

ただいまから産業厚生委員会を開会いたします。

再編後初めての委員会ですので、委員会条例第10条第2項の規定により、年長委員が委員長互選の職務を行うことになっております。

したがいまして、山田委員に委員長互選の職務をお願いいたします。

(山田勝委員、委員長席に着席)

山田勝委員

それでは委員長が互選されるまで、委員長の職務を行います。

これより委員長の互選を行いますが、指名推選、投票のいずれにより行うかをお諮りいたします。

中面幸人委員

指名推選でお願いします。

山田勝委員

ただいま中面委員より指名推選という声がありますが、選挙の方法について指名推選にすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。

よって、委員長の互選については指名推選によることと決しました。

それではどなたか委員長を推薦願います。

中面幸人委員

白石委員を推薦します。

川上洋一委員

山田勝委員がよいと思います。

〔発言する者あり〕

白石純一委員

私は個人的には一委員として参加したいなというのもありまして、もちろん皆さんから選んでいただければそれはお断りすることはないのですけれども、私の気持ちだけお伝えしておきます。

山田勝委員

数名、名前が上がっておりますが、挙手による多数決にしますか。

〔「異議あり」と呼ぶ者あり〕

〔発言する者あり〕

休憩します。

(休憩 11:38～11:40)

山田勝委員

休憩前に引き続き委員会を再開いたします。

異議がありますので投票により決めたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、委員長の互選については改めて投票にすることにいたしました。

この投票は会議規則第126条及び第127条に基づいて本会議の選挙の規定が準用されます。お諮りいたします。

会議規則第127条で準用される委員会室の閉鎖についての規定は必要性が低いと思われるので準用しないこととしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、そのように決定しました。

これより書記が投票用紙を配付いたしますので、単記無記名で記入の上、投票をお願いします。なお、この投票は委員長の職務を行っている者にも投票権がありますので、念のため申し上げます。

ただいまの出席委員は7名です。

投票用紙を配付させます。

（投票用紙配付）

投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

（投票箱点検）

異常なしと認めます。

それでは書記が投票箱を持ち回りますので、各委員投票をお願いします。

（投票）

投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

投票を終了します。

開票を行います。

立会人に竹原委員と川上委員を指名します。

両委員の立会いをお願いします。

（開票）

投票の結果を報告します。

投票総数7票。これは先ほどの出席委員数に符合しています。

そのうち、有効投票7票、無効投票0票。

有効投票中、白石委員4票、山田委員3票、以上のとおりです。

この選挙の法定得票数は2票です。よって、委員長に白石委員が当選されました。

それでは、白石委員長より就任の挨拶をお願いします。

白石純一委員

皆さんの御協力を得て委員長の職を務めたいと思います。よろしくをお願いします。

山田勝委員

以上で委員長の職務を終わります。

ここで委員長と交代します。白石委員長は委員長席に御着席願います。

(白石純一委員長、委員長席に着席)

白石純一委員長

ただいまより委員長の職務を行います。

これより副委員長の互選を行います。

ここでお諮りします。

副委員長の互選については、指名推選、投票のいずれにより行うか、お諮りします。

木下孝行委員

指名推選でお願いします。

白石純一委員長

ほかには。投票の方いないですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは指名推選とすることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

よって、副委員長の互選については指名推選によることと決しました。

それでは、どなたか副委員長を推薦願います。

木下孝行委員

先ほど委員長を推選された中面委員が副委員長によろしいかと思えます。

山田勝委員

川上委員を推薦します。

〔発言する者あり〕

白石純一委員長

休憩に入ります。

(休憩 11:44～11:45)

白石純一委員長

休憩前に引き続き委員会を再開いたします。

山田勝委員

投票にしてください。

白石純一委員長

ただいま山田委員から投票でという意見がありましたが、投票とすることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認め、投票により副委員長を選出することに決定しました。

この投票は会議規則第126条及び第127条に基づいて本会議の選挙の規定が準用されます。

この際、お諮りいたします。

会議規則第127条で準用される委員会室の閉鎖についての規定は必要性が低いと思われるので準用しないこととしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認め、そのように決定しました。

これより書記が投票用紙を配付いたしますので、単記無記名で記入の上、投票をお願いします。なお、この投票は委員長の職務を行っている者にも投票権がありますので、念のため申し添えます。

ただいまの出席委員は7名です。

投票用紙を配付させます。

(投票用紙配付)

投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

(投票箱点検)

異常なしと認めます。

それでは書記が投票箱を持ち回りますので、各委員投票をお願いします。

(投票)

投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

投票を終了します。

開票を行います。

立会人に木下委員と濱崎委員を指名します。

両委員の立会いをお願いします。

(開票)

投票の結果を御報告いたします。

投票総数7票。これは先ほどの出席委員数に符合しています。

そのうち、有効投票7票、無効投票0票。

有効投票中、中面委員5票、山田委員1票、濱崎委員1票、以上のとおりです。

この選挙の法定得票数は2票です。よって、中面委員が副委員長に当選されました。

それでは、中面副委員長より就任の御挨拶をお願いします。

中面幸人副委員長

お受けいたします。委員長を支えて所管の課題に取り組んでまいりますので、よろしく
お願いいたします。

○広報広聴委員の選出

白石純一委員長

次に、広報広聴委員会の委員の選出についてを議題とします。

広報広聴委員会委員については委員会条例に基づき6名選出することとなっており、そのうち、当産業厚生員会からの選出は3名となっています。

ここでお諮りします。

本委員の互選については指名推選、投票のいずれにより行うかお諮りいたします。

〔発言する者あり〕

休憩に入ります。

(休憩 11:50～11:53)

白石純一委員長

休憩前に引き続き委員会を再開いたします。

山田勝委員

指名推選でお願いします。

白石純一委員長

ただいま、山田委員から指名推選との意見がありましたが、指名推選とすることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、指名推選によることに決します。

それでは、どなたか指名推選をお願いします。

山田勝委員

白石委員と竹原委員と私、山田を指名します。

白石純一委員長

今、3名、白石、山田委員、竹原委員の名前が推薦されましたが御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。

よって、本委員会から広報広聴委員には白石、山田委員、竹原委員を選出することに決しました。

○北薩広域行政事務組合議会議員の選出

白石純一委員長

次に、北薩広域行政事務組合議会議員の選出についてを議題といたします。

同組合議会議員については、北薩広域行政事務組合規約に基づき、本市議会から3名選出することとなっており、そのうち、当産業厚生委員会から選出は2名となっております。ここでお諮りします。

本議員の互選については指名推選、投票のいずれによるかお諮りいたします。

中面幸人副委員長

指名推選でお願いします。

白石純一委員長

ただいま、委員より指名推選との意見がありましたが、これに御異議ございませんか。

〔発言する者あり〕

休憩に入ります。

(休憩 11:55～11:57)

白石純一委員長

休憩前に引き続き委員会を再開いたします。

指名推選とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、指名推選によることに決します。

それでは、どなたか指名推選をお願いします。

中面幸人副委員長

竹原委員と白石委員を推薦いたします。

白石純一委員長

ただいま、中面委員より竹原委員と白石を推選したいとのことですが、本委員会からの2名を選出することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。

よって、本委員会から北薩広域行政事務組合議会議員には竹原委員及び白石を選出することに決定しました。

○阿久根地区消防組合議会議員の選出

白石純一委員長

次に、阿久根地区消防組合議会議員の選出についてを議題といたします。

阿久根地区消防組合議会議員については、阿久根地区消防組合規約に基づき、本市議会から3名選出することとなっております、そのうち、当産業厚生委員会から選出は1名となっております。

ここでお諮りします。

本議員の互選については指名推選、投票のいずれによるかお諮りいたします。

中面幸人副委員長

それぞれ皆さん思いがあるがあると思うので、ぜひ消防に行きたいという人がいるかもしれんから、ちょっと手を挙げさせてください。

白石純一委員長

消防組合議会議員に立候補する議員の方はいらっしゃいますか。

〔発言する者あり〕

一旦、休憩に入ります。

(休憩 11:58～12:00)

白石純一委員長

休憩前に引き続き委員会を再開いたします。

どなたか御自身で立候補する方はいらっしゃいますか。

〔川上洋一委員「はい」と呼ぶ〕

竹原委員も先ほど立候補されましたが、

〔竹原信一委員「やめます」と呼ぶ〕

辞退でよろしいですか。

それでは、川上委員を当委員会から選出することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。

よって、本委員会から阿久根地区消防組合議会議員には川上委員を選出することに決しました。

以上で、産業厚生委員会を散会いたします。

(散会 12時02分)

産業厚生委員会委員長 白石純一